

令和 8 年度事業計画

[横浜市磯子区民文化センター杉田劇場]

チーム杉劇／横浜市芸術文化振興財団／アイコニクス／ニックスサービス
共同事業体

※ 文中の事業欄において ●：主催事業 ○：共催事業 を示します。
※ 文中の達成指標欄において □：定量的指標 ■：定性的指標 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目 1 番 1 号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 3 0 階建ての、南棟 1 階および 4 階から 7 階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72 m ²
開館日	平成 17 年 2 月 5 日

2 指定管理者

団体名	チーム杉劇／横浜市芸術文化振興財団／アイコニクス／ニックスサービス 共同事業体
代表団体	特定非営利活動法人チーム杉劇
所在地	横浜市中区相生町 3 - 6 1 泰生ビル 2 階
代表者	理事長 坂本 連
設立年月日	平成 2 5 年 2 月 2 0 日
指定期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

磯子区の文化の拠点として、だれもが集い、出会い、文化を通してコミュニティが生まれる環境を整え、地域社会に文化で貢献します。

- ① 杉田劇場でさまざまな人が「つどい」、地域文化を支える人を「そだて」、地域活動を「ささえます」
- ② 文化芸術を通して人や地域を「つなぎ」、コミュニティを「ひろげます」
- ③ こどもたちをはじめとする次世代育成を進めます

(2) 令和8年度の業務方針

- NPO 法人チーム杉劇が代表として運営する2年目で、引き続き、「地域の文化活動の拠点」「地域の多様な人や組織をつなぎ・集う場所」として、“温かく” “丁寧な” 運営に努めます。
- 地域の文化活動や地域の〈担い手〉を支援する取組みを進めるとともに、「お出かけロビパ」など磯子の地域での事業も実施します。
- 毎年、磯子の皆さんが楽しみにしている事業や、磯子の皆さんが杉田劇場でやってほしい事業を実施していきます。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業計画

【使命1】文化芸術の活動と体験の場となる

〈文化芸術に関する活動と体験の場を提供することで、市民の活動を支援する。〉

[取組内容]	[達成指標]
1 利用者の立場に寄り添い、一人ひとりに合わせた対応をします。	■ 来館される方々にお声かけや挨拶をして、良好なコミュニケーション関係をつくります。 ■ 窓口で、初めての利用者や、インターネットに慣れていない利用者に対しては「予約システム」や「窓口キャッシュレス対応」について丁寧に説明をし、対面で入力のお手伝いをします。 □ 全職員が休館日を利用して、接遇（合理的配慮を含む）、コンプライアンス、AED 使用を含めた救命、防災などの研修を受け、対応力を向上させます。（年6回）
2 利用しやすい環境をつくります。	□ 多様な利用者の意見や職員の改善提案等により、館内の設備や掲示物等の随時更新を実施します。

3 新たな体験の場を提供します。	●☐令和7年度から始めた「音楽ホールでフルコンサートピアノを弾いてみませんか？」を引き続き実施します。 ●☐ダンス、音楽などの若手アーティストを対象にオーディションを行い、創造や発表の場を提供します。
4 利用者等の声を反映します。	●☐利用者のニーズを把握するためにアンケートや利用者懇談会を実施します。

【使命2】文化芸術活動を担う人材を育む

〈地域で文化活動に興味を持ち、活動を主導する人材を増やすことで、地域住民の文化芸術活動の可能性を広げる。〉

[取組内容]	[達成指標]
1 磯子区は、地域のつながりが強く、地域活動も盛んで、9つの地域では、それぞれの特色ある歴史や文化活動を生み出しています。地域文化の情報収集や文化の発掘、人材発掘に取り組みます。 2 地域文化の〈担い手〉として活動したい方の現状やニーズを踏まえ、地域コミュニティや文化活動団体を結び、地域文化の〈担い手〉を増やしていきます。 3 地域文化団体の応援・支援 公演実施に向けての広報支援や協力体制の強化、連携先の紹介などを行い、団体の円滑な活動支援をサポートします 4 地域文化クラブ（学校の部活動を地域で応援する仕組み）により、放課後や土日の部活動を、地域の文化の担い手が学校の教諭に代わって携わります。	●☐「磯子の地域文化を語る」冊子（2地区） ●☐いそご文化資源発掘隊（2回以上） ●☐こども文化資源発掘隊（1回） ●■文化活動をしている地域団体や地域の方と話し合い、それぞれの立場や状況に合わせて、地域文化の担い手を増やし、担い手が活動しやすくなるための交流会や研修会などを実施 ○劇団「横綱チュチュ」 ○イマージュ ISOGO ○劇団「糸」（杉劇リコーダーズの卒業生たちによる劇団） ○いそご区民劇団なないろ座（杉劇☆歌劇団出身の区民劇団） ○いそごふるさと寄席 など ●部活動（吹奏楽部、合唱クラブ）に講師を派遣し、磯子音楽祭などで小中学生に演奏してもらいます。 ☐参加校（2校以上） ☐協力講師・コーディネーター（担い手）（2名以上）

5 杉田劇場発の「杉劇リコーダーズ」の活動を磯子の各地域で展開します。また、社会奉仕活動まで、地域の文化の担い手としてあらゆる場面で展開します。	●「杉劇リコーダーズ」 ☐ ワークショップ ☐ アウトリーチ活動（3回以上） ☐ リコーダー定期演奏会（1回）
--	---

【使命3】文化芸術の鑑賞の機会を提供する

〈音楽、演劇、ダンス、美術などの文化芸術に触れる機会を提供することで、感性豊かで多様な価値観を受け入れる区民文化の醸成に貢献する。〉

[取組内容] 1 魅力的な鑑賞プログラムを用意します。 2 区民参加型ワークショップや公演を開催します。 3 磯子にゆかりのある公演を支援し、開催します。 4 磯子音楽祭を実施します。	[達成指標] ☐本格的なクラシックから演劇、こども向けコンサートまで、地域の声に寄り添い、さまざまなジャンルの鑑賞公演を行います。 (10回以上) ■多目的ホールの特性を活かした事業を展開します。 バトントワリング公演 など ●☐杉劇リコーダーズ（ワークショップ、公演1回） ●☐杉劇☆歌劇団（ワークショップ、公演1回） ●☐杉劇にこにこ合唱団（ワークショップ、公演1回） ●☐磯子区制100周年記念アートパネル展（ワークショップ） ●☐杉劇ひばりの日（年1回） ○☐いそごふるさと寄席（年1回） ●☐磯子音楽祭の実施（年1回）
---	--

【使命4】幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける

〈年齢、性別、国籍、言語、障がいの有無、経済的状況等にかかわらず、磯子区の幅広い人を受け入れ、親しまれる施設となるため、社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）の視点も踏まえた利用者ファーストの運営を行う。また、地域の文化施設として求められる役割と専門性を踏まえ、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に寄与する。〉

[取組内容] 1 多文化共生、交流の輪を広げます。	[達成指標] ■いそご多文化共生ラウンジや多文化共生スポットワールドキッズなど、磯子区の多文化共生支援団体と連携し、外国にルーツのある子どもたちが日本の文化・アートに触れる機会を増やし、日本人と外国につながる方たちがお互いの文化を理解し、尊重し合える事業を展開します。
---	--

2 障がいのあるなしに関わらず、みんなが参加します。	●□にここに見本市（年 1 回）
3 誰もが気軽に参加できます。	●□杉劇にここ合唱団ワークショップ&発表 ●□杉劇ちよこつとカフェ（年 2 回以上） ●□杉劇夏まつり（8 月開催） ●□杉劇冬まつりライブ（2 月開催）
4 子育て世代を応援します。	●□ロビーパフォーマンス（毎月 1 回）
5 学校と地域とアーティストをつなげます。	●□横浜市芸術文化教育プラットフォーム（3 回以上） （磯子区内の小・中学校の要望にあわせながら、音楽、演劇、ダンス、美術などのアーティストを派遣し、学校教育とアートをつなぎます。）
6 職業体験・インターン生等を受け入れます。	■小学校の職場体験、中学校の職業体験、大学生のインターンなど受け入れることで、地域の文化施設運営の仕事に関心を深めてもらい、未来の担い手育成につなげます。
7 情報発信、発信力を高めます	■SNS の活用により、多方面の関心層への情報発信を強化します。 ■杉田劇場 YouTube チャンネルを活用して発信します。

【使命 5】持続可能性を高める施設運営を行う

〈法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持する。また、効率的な経費の執行や収入増の取組等により、安定的な施設運営を行う。〉

[取組内容]	[達成指標]
1 施設の安全確保と長寿命化の視点による修繕の実施	■「横浜市公共建築物マネージメントの考え方」に基づき、プリメンテナンス（予防保全）を心がけ、状態監視保全を活用した保守・点検データベースを構築し、施設の長寿命化につながる維持管理を行います。
2 駅前にある公共施設として、あらゆる人が安全で安心できる場所づくりをしています。	■帰宅困難者一時滞在施設として、シーサイドライン新杉田駅、ＪＲ新杉田駅、京急杉田駅との情報交換も必要に応じて、行っています。 ■緊急時の対応マニュアルの更新や研修時の具体的な事例共有などを行っていきます。
3 保守管理業務における委託業者	■横浜市が定める「横浜市中小企業振興基本条例」の主旨を鑑み、市内に事務所または事業所を有する中小企業への業務発注に努めます。

4 適切な修理・改善対応の実施	☐ 12条点検、消防法立入検査及び建築局劣化調査による指摘への対応率 100% ☐ 施設管理者点検及び日常点検での不具合内容への対応率 100% ☐ 区と実施するモニタリングにおける複合施設修繕案件や計画の情報共有率 100%
5 中期修繕計画の策定・実施	☐ 効率的で確実な予防保全の実施のため、修繕項目を洗い出し、修繕実施時期等を予測・体系化した中期修繕計画（令和7年度～12年度）に基づき実施します。 ☒ 共用部分の修繕についても、ビル管理会社等とも連携して迅速かつ円滑に実施します。
6 衛生管理・環境維持	☒ 感染症対策を徹底した清掃や美観・衛生管理を強化するなど利用実態に則した満足度を向上させる清掃を行います。

（２）施設運営について

ア 施設運営及び組織運営

[目指す成果] 1 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営を行います。 2 各団体が業務を分担し、適切に人材を配置し、地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制をとります。 3 施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。	[取組内容及び達成指標] 1 共同事業体4者が一丸となって施設運営や事業にあたり、安定した体制で区民主体の運営を実現します。 2 常日頃から多角的に利用者・来館者のニーズを把握し、施設運営にフィードバックします。 3 舞台管理に関しては、構成団体の有限会社アイコニクスが常駐し、舞台技術の専門家として利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を行います。
---	--

イ 必要人材の配置及び業務内容

職名	業務内容	勤務形態	所属
館長（地域コーディネーター）	総括責任者／地域担当	常勤	NPO
副館長（地域コーディネーター）	運営管理責任者／地域担当	常勤	NPO
事業チーフ （地域文化コーディネーター）	事業責任者、区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、共催公演、受付等貸館業務（窓口管理）	常勤	NPO

事業担当 (地域文化コーディネーター)	区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、受付等貸館業務（窓口管理）	常勤	NPO
事業担当 (地域文化コーディネーター)	区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、広報担当、受付等貸館業務（窓口管理）	常勤	NPO
管理チーフ (地域文化コーディネーター)	庶務・経理等、施設管理、事業補助、受付等貸館業務（窓口管理）	常勤	NPO
管理担当 (地域文化コーディネーター)	広報、庶務・経理補助、施設管理補助、受付等貸館業務（窓口管理）、事業補助	常勤	財団
管理担当 (地域文化コーディネーター)	給与・労務、庶務・経理補助、情報システム、受付等貸館業務（窓口管理）、事業補助	非常勤	NPO
運営スタッフ (地域文化コーディネーター)	事業補助、施設運営補助、受付等貸館業務（窓口管理）	非常勤	NPO
運営スタッフ（地域の人材活用） （こんしえるじゅ 11 名程度）	受付業務、チケットセンター業務、広報販売促進業務、環境改善業務、事業等補助	非常勤	NPO
舞台スタッフ（1 名～3 名）	劇場、アウトリーチ等での技術担当 舞台・音響・照明に関する日常管理・点検・修理業務 利用者に関する助言・指導・協力	常勤	アイコニクス
施設管理・清掃 (統括 1 名、清掃 4 名)	設備保守管理／日常及び定期清掃	非常勤	ニックス

（３）管理について

ア 事故防止策・緊急時（防犯）の対応、防災に対する取組

【取組内容】 「利用者の安全確保が何事にも優先する」という意識をもって「安全・安心を最優先」に組織体制と計画を策定し、事故の未然防止にあたります。そして、誰もが安全・安心に施設利用ができるような管理・運営を行います	【達成指標】 【事故・防犯に対する取組】 ■ こども、高齢者、障がい者、外国人など、あらゆる属性の方の利用を想定し、それぞれに対するリスクチェックを行ったうえで、施設のハード・ソフト両面の課題を把握し、その対策と対応を「事故防止マニュアル」として整備・更新します。 ■ 事故やヒヤリハット事例は、記録簿に残しミーティングで共有し、事故防止力の向上を図ります。 【コンプライアンス、個人情報保護の徹底】 ■ 継続的な研修や資料配布等を通じて、個人情報の取扱いに対するスキルと意識の向上に努めます。 【施設利用者と連携した施設運営】 ■ ホール利用者には、打合せ時に「避難誘導についての手引き」を配布し、緊急時等の対応を説明します。 ■ 状況に応じて、感染症対策などの衛生管理をはじめとした、施設の安全・安心な利用のために必要な情報提供と協力依頼を行っていきます。
--	---

	【「安全・安心な施設」への取り組み】 ■ 職員は始業前点検として開館前に諸部屋を巡回し、設備の損傷確認と不審物等の確認を行います。 ■ 舞台に関わる事故を防止するため、舞台スタッフによる設備点検を徹底し、利用者に対して利用時の注意喚起を行います。 ■ 舞台機構操作ならびに照明機材の吊込み等、危険を伴う作業については必ず舞台スタッフが行います。 ■ 複合施設であり不特定多数の方が利用し、不審者の侵入も懸念されるため、職員による定期的な館内巡回を実施するほか、監視カメラによる録画と、モニターによる館内状況の監視を行い防犯に努めます。 【磯子警察・磯子消防署との連携】 ■ 防犯連絡所として地域の防犯の啓発に努め、日ごろから磯子警察署の生活安全課、警備課との情報共有を密にします。 ■ 火災予防協会の一員として、防災の啓発をおこない、防災関連研修等に積極的に参加します。 【近隣施設・組織と連携した取り組み】 ■ 複合施設内の商業施設の防災センターとは常に連絡が取れる体制をつくり、事故や事件の発生を未然に防止します。 ■ 緊急事態が発生した場合は、緊急連絡網により区役所を含む関係各所へ連絡し必要な対応にあたります。 ■ 窓口へ認知症状の見られる高齢者が来訪したり、様々な事情を抱える方が施設内に長時間滞在することもあるため、警察や近隣の福祉施設等とも連携・協力し必要な対応にあたります。（磯子区内の施設間会議等への定期的な参加） 【防災に対する各種研修・訓練の実施】 ■ 救命救急研修 救急救命の初期対応、A E Dの使用方法的の習得 （施設内にA E D 1台を常備） ■ 災害時対応研修 交通遮断時等の対応確認/ 帰宅困難者一時受入れ時の行動確認 ■ 防火・防災訓練 自衛消防隊の組織確認/ 消火訓練/ 消防設備等の位置確認/ 消防計画及び災害時行動計画の確認 ■ 避難訓練 開館中の災害発生を想定した訓練を管理組合との連携により実施
--	--

(4) 収支について

ア 利用料金設定及び割引、減免の考え方

[取組内容] 1 予約システムやオンライン決済等の新機能を積極的にPRし、丁寧な利用案内などを行うことで、新しい利用者層の掘り起こしをして、会議室の利用を促進します。 2 利用率の向上と新規利用者の開拓、及び次世代育成を目的とした割引制度に加え、新たな減免制度・割引制度、優遇措置（特別料金設定）を実施します。	[達成指標] ■ オンライン決済とキャッシュレス支払の活用により、利用日直前の空きを減らし、利用増を目指します。 ■ 磯子事業会、磯子区商店街連合会などに加入の企業や店舗へのホール・ギャラリー・リハーサル室・会議室利用のPRをしていきます。 ■ 部活動の地域への移行を踏まえて、磯子区内の小・中・高校の利用の場合、ホール・ギャラリー・リハーサル室の利用しやすい料金設定をし、磯子区内の学校等の利用を増やします。
--	---

イ 指定管理料のみに依存しない収入構造

[取組内容] 1 利用料金を増やすために平日利用を増やします。 2 チケット収入を増やします 3 助成金・協賛金・広告収入を増やします	[達成指標] ■ 学校等を対象とした特別設定の料金での施設貸出ルールを設定し、ホールの平日利用を増やします。 ■ 平日限定の優先予約、3か月定期利用（曜日指定）を実施し、サークル活動（合唱、アンサンブル）の練習会場場所としての利用を増やします。（利用料金は通常料金） ■ チケット販売促進のため、QRコード提示で入場できるチケットセンターの活用や、コンビニでも発券できるオンラインシステムを積極的に活用するとともに、企画の特性に合わせた販売ツールやブレイガイドを選択し、入場料収入の増加に努めます。 ■ 事業規模の小さい企画や特定の分野等に適用される助成金を積極的に申請します。また、主催公演のプログラムに広告枠を設け、収入を増やします。
---	--

ウ 効率的運営による経費削減等

[取組内容] 1 業務の効率化	[達成指標] ■ 各スタッフはそれぞれが専門業務を持ち、専門性を磨きながら業務運営のフォローに努め、全体としてのパフォーマンスアップを図ります。また、働き方改革に基づき労働基準法を遵守し、特定の職員に業務が集中しないように業務配分に留意し、職場全体のワーク・ライフ・バランスを保ちながらも、劇場稼働の状況に合わせた柔軟なローテーションで業務に従事します。
-------------------------------	---

2 人材の効率的活用	■ 4 者共同事業体の間で情報共有を随時行い、各段階での連携を強化します。また、地域の人材を活かすことで、業務の質をあげ、効果的かつ効率的な運営体制づくりをします。
3 年間の事業収支バランスの確保	■ 個別の事業収支の黒字を前提に事業計画を策定し、全体収支は毎月月初にとりまとめ、収支状況の確認と必要な対応を実施します。
4 エコ活動の推進	■ エアコンの温度設定をこまめに確認し、また利用のない時間帯の室場のエアコンを止めるなどしてエネルギー使用の削減に努めます。また、産廃ゴミ分別の徹底、古紙リサイクルを、引き続き推進します。

令和8年度「横浜市磯子区民文化センター」収支予算書兼決算書

(2026. 04. 01～2027. 03. 31)

収入の部							(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	146,202,000		146,202,000		146,202,000		
利用料金収入	21,000,000		21,000,000		21,000,000		
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	11,000,000		11,000,000		11,000,000		
自主事業収入			0		0		
雑入	3,900,000	0	3,900,000	0	3,900,000		
印刷代	40,000		40,000		40,000		
自動販売機手数料	250,000		250,000		250,000		
駐車場利用料収入	3,600,000		3,600,000		3,600,000		
その他（広告ラック収入・預金利息）	10,000		10,000		10,000		
収入合計	182,102,000	0	182,102,000	0	182,102,000		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	76,270,000	0	76,270,000	0	76,270,000		
給与・賃金	66,424,000		66,424,000		66,424,000		
社会保険料	6,660,000		6,660,000		6,660,000		
通勤手当	2,764,000		2,764,000		2,764,000		
健康診断費	422,000		422,000		422,000		
勤労者福祉共済掛金	0		0		0		
退職給付引当金繰入額	0		0		0		
事務費	13,280,000	0	13,280,000	0	13,280,000		
旅費	400,000		400,000		400,000		
消耗品費	5,100,000		5,100,000		5,100,000		
会議随い費	0		0		0		
印刷製本費	700,000		700,000		700,000		
通信費	3,450,000		3,450,000		3,450,000		
使用料及び賃借料	2,400,000	0	2,400,000	0	2,400,000		
横浜市への支払分	0		0		0		
その他	2,400,000		2,400,000		2,400,000		
備品購入費	0		0		0		
図書購入費	100,000		100,000		100,000		
施設賠償責任保険	400,000		400,000		400,000		
職員等研修費	200,000		200,000		200,000		
振込手数料	130,000		130,000		130,000		
リース料	0		0		0		
手数料	200,000		200,000		200,000		
地域協力費	200,000		200,000		200,000		
事業費	11,000,000	0	11,000,000	0	11,000,000		
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	11,000,000		11,000,000		11,000,000		
自主事業費			0		0		
管理費	73,390,000	0	73,390,000	0	73,390,000		
光熱水費	19,000,000	0	19,000,000	0	19,000,000		
電気料金	11,500,000		11,500,000		11,500,000		
ガス料金	5,000,000		5,000,000		5,000,000		
水道料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000		
清掃費	0		0		0		
修繕費	2,200,000		2,200,000		2,200,000		
機械整備費	260,000		260,000		260,000		
設備保全費	18,530,000	0	18,530,000	0	18,530,000		
空調衛生設備保守	0		0		0		
消防設備保守	0		0		0		
電気設備保守	410,000		410,000		410,000		
害虫駆除清掃保守	0		0		0		
駐車場設備保全費	0		0		0		
その他保全費	18,120,000		18,120,000		18,120,000		
共益費	33,400,000		33,400,000		33,400,000		
公租公課	2,162,000	0	2,162,000	0	2,162,000		
事業所税	0		0		0		
消費税	2,000,000		2,000,000		2,000,000		
印紙税	50,000		50,000		50,000		
その他（ ）	112,000		112,000		112,000		
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000		
本部分	6,000,000		6,000,000		6,000,000	労務・経理等の本部事務経費（総予算の3.2%）	
当該施設分			0		0		
二一ス対応費	0		0		0		
支出合計	182,102,000	0	182,102,000	0	182,102,000		
差引	0	0	0	0	0		
自主事業費収入				0			
自主事業費支出				0			
自主事業収支				0			
管理許可・目的外使用許可収入				0			
管理許可・目的外使用許可支出				0			
管理許可・目的外使用許可収支				0			